

登録コード	L1134200		開講年度	2026			
担当教員	護山 真也			副担当			
授業科目	哲学・思想論特論						
英文授業名	Philosophy						
授業タイトル							
単位数	2	対象学生		講義期間	前期	曜日・時限	水曜・5時限
講義室	人文第4講義室		遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2022Lカリ, 2021Lカリ						
	【2022年度以前加付対象】自明とされる事柄に対し、深くその根拠を問い直し新たな認識を構築できる思索力				言語哲学をはじめとする哲学的問題に関して、西洋哲学・仏教哲学の議論を整理し、その比較から新たな認識を構築することができるようになる。		
	【2022年度以前加付対象】過去の英知の批判的継承のうえに立って創造的な未来を切り拓く開拓力				西洋哲学や仏教哲学の古典に説かれる議論を文献実証的に読み解き、それをヒントに現代の諸問題に取り組むことができる、しなやかな知性を身につける。		
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ, 2023Lカリ						
	【2023年度以降加付対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】				言語哲学をはじめとする哲学的問題に関して、西洋哲学・仏教哲学の議論を整理し、その比較から新たな認識を構築することができるようになる。		
	【2023年度以降加付対象】専門的学力を基盤とし、持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力が身についている。【開拓力・企画発想能力】				西洋哲学や仏教哲学の古典に説かれる議論を文献実証的に読み解き、それをヒントに現代の諸問題に取り組むことができる、しなやかな知性を身につける。		
授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	この授業では仏教哲学を中心とした比較哲学のためのいくつかのトピックを主題としてとりあげ、それぞれに対する仏教哲学・西洋哲学のアプローチの違いを解説していきます。ここでは、（１）言語哲学、（２）決定論と自由意志、（３）倫理学の基礎付けという３つのトピックに関する考察を行います。						
授業計画	第01回 比較哲学とは何か 第02回 言語哲学：仏教における言葉の問題 梵天勧請 第03回 言語哲学：ナーガールジュナの言語批判 第04回 言語哲学：ディグナーガのアポーハ論 第05回 言語哲学：ダルマキールティのアポーハ論 第06回 決定論と自由意志：問題の概観 第07回 決定論と自由意志：ブッダvs. マッカーリ・ゴースーラ 第08回 決定論と自由意志：アビダルマ仏教の因果論 第09回 決定論と自由意志：物理的因果／業の因果／不二の世界 第10回 決定論と自由意志：まとめ 第11回 仏教倫理学の可能性：和辻哲郎 第12回 仏教倫理学の可能性：空と慈悲 第13回 仏教倫理学の可能性：菩薩の生き方 第14回 仏教倫理学の可能性：仏教的ケアの倫理 第15回 仏教倫理学の可能性：まとめ、授業アンケート						
成績評価の方法	授業のリアクション（e-ALPS）の記述10％、最終レポート90％の比率で、総合的に評価します。						
成績評価の基準	レポートの成績評価の基準は以下の通りです。 （i）比較思想の方法を習得し、比較対象となる二つの思想それぞれに対する理解があり、それらの差異を自分なりの視点から捉え、論理的な表現で自らの意見を記述できていれば、「卓越している」。 （ii）比較思想の方法を習得し、比較対象となる二つの思想それぞれに対する理解があり、それらの差異を記述できていれば、「かなり上にある」。 （iii）比較思想の方法を習得し、比較対象となる二つの思想いずれからの理解にもとづく記述ができていれば、「やや上にある」。 （iv）比較思想の方法を習得していることが分かる記述であれば、「水準にある」。						
事前事後学習の内容	西洋哲学および仏教に関する高校倫理の内容を前提として授業を進めますので、受講前に特に仏教と西洋近代思想については事前に予習をしておいてください。また、それぞれのトピックに関する参考文献等を授業で紹介しますので、随時、それらの文献を通して事後学習に取り組んでください。						
履修上の注意	特にありません。						
質問、相談への対応	基本的にメール（smoriyam@shinshu-u.ac.jp）で受け付けます。講義のあとに質問してもらっても構いません。						
教科書	授業中にプリントを配布します。						

参考書	桂紹隆他編『シリーズ大乘仏教 9 認識論と論理学』春秋社，2012年 片岡啓他編『インド哲学の万華鏡』春秋社，2025年 護山真也『仏教哲学序説』ぶねうま舎，2021年 桂紹隆・五島清隆『龍樹『根本中頌』を読む』春秋社，2016年 上山 春平，櫻部 建『仏教の思想 2 存在の分析<アビダルマ>』KADOKAWA，1996年 平岡 聡『業 とは何か：行為と道德の仏教思想史』筑摩書房，2016年 トーマス・ピンク『哲学がわかる 自由意志 (A VERY SHORT INTRODUCTION)』岩波書店，2017年 和辻哲郎『和辻哲郎仏教哲学読本 1』書肆心水，2011年
-----	---